今週の話題

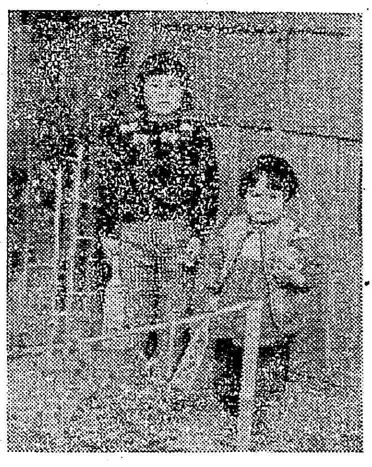
炭婦協が出来て一年近くを迎へる。ひまわり分会は会社の暴虐に対し二週間激しく闘ひ抜いて作られた。その後息つく間もなく人道を無視した会社の首切り反対闘争にたち上つた。そして家事の忙しい中から一寸の余暇を割いて子供の発育をも充分と面倒を見ることも出来ず組合に協力して貰つた。その一人々々の集まりがついに我々の勝利を得ることが出来たのである。その中にあつて私達は、あどけない延子ちゃんの臨終の言葉を永遠に忘れることが出来ない

胸搏つ幼い歌聲

労働歌をうたいつゝ息を引取つた延子ちゃん

ひまわり分会の副会長江口ヒゲ子さん（三九才）の次女延子ちゃん（五才）の御家は父一三さんが大浦抗の仕繰工だが二年近く病気のために休んでゐられる。ヒゲ子さんは苦しい一家の家計をやりくりながら、看病に炭婦協の育成に活躍して居たが昨年の首切りはこうした病気に悩む家族に対しても容赦することなく死の宣言の勧告状をもたらした。その時もヒゲ子さんは顔色さへかえずに最後迄頑張り抜き二万円の見舞金の一部を分会に寄附した。

三月十四日入浴後延子ちゃんは頭が痛いと訴えた。しかし何時もの感冒程度に思い翌日は、寝かしてヒゲ子さんは宮浦鉱で給料を受取り山ノ上クラブの実地検証に行つたが、気がかりだつたので途中で家に帰つたら延子ちゃんが非常に苦しがつているので驚いて最寄り東病院にかけ込んで診察して貰つた、診断はジカ中毒、已に手遅れだつた。リンゲル注射も二回、三回泣き崩れる母の願いもむなしく意識はだん／＼薄らいで行くやがて延子ちゃんの血の気を失つた口ビルから「団結の力は我らの武器だ……」近所から集つて来た炭婦協の人達や組合員は厳粛なものに打たれて次第に頭が下つた、冷々とした朝もやの中に延子ちゃんの歌は何も続きときれ／＼に「憎しみのるつぼに赤くやくる…」と唱い終る中に時々大きい声で「母あちゃん赤旗持つて行くよ」と言つて、力弱く「母ちゃん今日も又家に居ないの」「近所のオバチャンたち皆んな常会に行かれた……」を最後についに延子ちゃは息を引取つたが居合す人は誰しも幼い魂に刻みこまれた闘いの峻烈さに決意を新たにした



在りし日の延子ちゃん（右）

會社の〝サボ〟を叩け

苦情処理兼ね六日から労使協議会

企業整備の闘争以来、苦情処理の問題も色々な事情で解決されずにいたが、四月六日から各支部一齊に苦情処理を兼ねて労使協議会が開催される。提案事項は少い支部で二十件、多い所で百数十件もあるという。この解決は労使協議会とともに日常の闘争で会社がサボつていた場合はこれを叩き闘いとらねばならぬ。

社宅便所に電燈を

銀水社宅をはじめ、社宅でまだ便所に電燈のない所がある。子供の居る所は勿論であるが、大人さえ困る。よく会社や事務所に再軍備ではないが「正照進」という文字が書いてあるが、真黒では正照進は出来ない。大体衛生上にも困る

青天井の西原驛

社宅から職場へと通勤列車が出来たことは、生産向上のためまことに結構なことだが、家まで通勤列車を横ヅケにするわけにも出来ないので駅が必要になる。三百六十五日晴天であれば、人類は滅亡するので、神様は時折雨を降らす。ところが、困ることは西原駅は青天井で、雨天の場合は五尺の身体の身の置所に苦しむ。仏つくつて魂いれずではいけない。折角つくつた駅だから一つ国鉄の駅までとはいわないが、腰掛と雨風防ぐ位はしてもらいたい。何この道路の悪いことも有名で、いらないエネルギーを使はぬ様に道路舗装をとはさゝやかな通勤者の要求だ。

婦人の解放は水道から

宮浦支部から労使協議会に各戸水道取付の要求がなされているが、この水道には主婦が一番困るし、社宅内の重労働である。一日平均家と水道の往復が二十回を下るまい。この各戸水道取付には一つの悲劇があることを皆思い出す。それは新港社宅で水汲みにいつていられた留守に子供さんが火の中にころげこんで亡くなられたことでこれも各戸水道であつたらこんなことはなかつたであろう。文化生活を要求する主婦の当然の要求だ

前世紀の遺物

貝島高徳貯炭場を行く、といつてもピンとこないが、港務所の船積その他では昔からの、ミノを着ての作業で、この恰好は前世紀からの遺物で、この恰好をもう少し近代化して能率をあげるために雨合羽に切替えよと要求している。

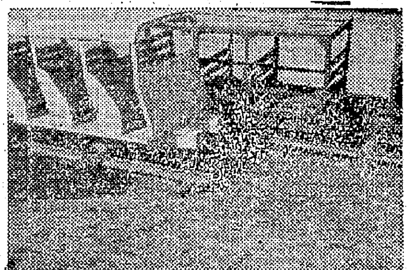
白衣天使にも苦労

白衣を着た看護夫さんには、その清潔さに安心して看護がたのまれ何か神秘性を感ずるしかしこの看護婦さんも、白衣の支給が少く、よごれる比率と貸与の数がつり合いがとれず、折角清潔にありたいとしてもその希望に添えない状態であるので貸与数を増して貰いたいことと、生地をいためず白衣の洗濯の労力を看護の方に使うためクリーニングを病院側でして貰いたいという要求が起つている。

マルデ猿の檻

宮浦の坑内人車

人車にもピンからキリまであるものだ。宮浦の水平坑道で使われている人車など、まるで猿を入れる檻も同然だ。天井は低く腰掛けは床から二寸そこ／＼の高さなので膝を立て、シャガムような恰好にならざるを得ず、しかも狭いところに席が向い合せなので、窮屈な事はこの上なし。そこで宮浦支部では万田坑型の人車に切替えてもらいたいとの要求を突きつけた。向つて左の白く塗つたのが万田型で右のひどく殺風景なのが宮浦型写眞によつてトクと見較べて頂きたい。



切実な要望

珪肺患者との座談会

珪肺患者との座談会が廿八日午前十時から本所クラブで開催された 医局から菅原博士 組合から宮川組合長、吉富厚生部長ら出席、宮川組合長の挨拶に次いで珪肺法中央情勢報告がなされ質疑応答に入り、切実な生活と療養の問題で持切り正午散会したが、主な質疑応答を摘録すると左の通り（〇印問×印答）

〇①の打切補償は退職時同職種の平均賃金の九〇％となつて居るがこれは転換前の職種の平均賃金に改めて貰いたい。

×労働基準法との関連があるので珪肺法制定に当つて考慮して貰うよう早速阿具根さんにも連絡をとる。

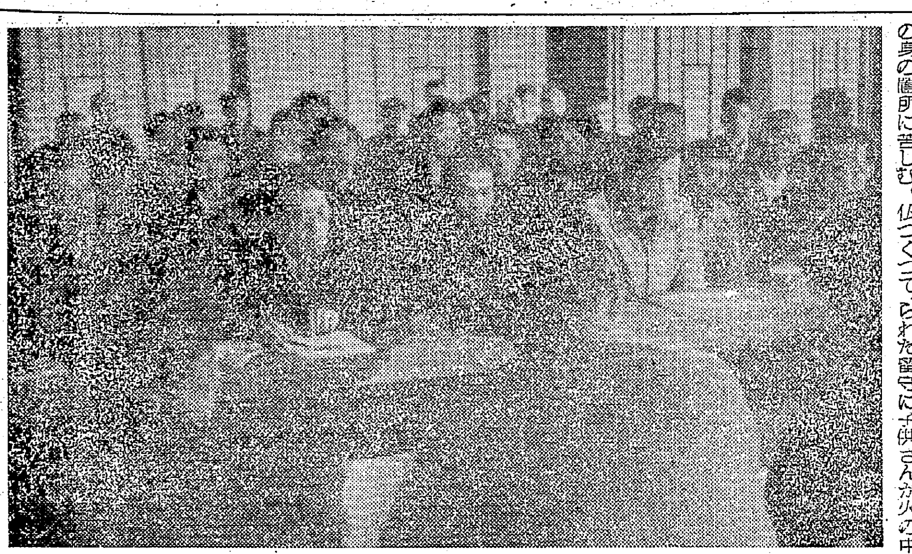
〇②内科と外科では同じ公傷でも前者は前三ケ月の収入がどうしても少くなつて居るので平均賃金の取り方を検討して貰いたい

×配置転換の場合前三ケ月の九〇日分となつて居るが、ストなどにより減収を来して居た場合どう取扱われるか。

×昨年末協定を結んだがその事には全く触れて居ない。手落ちだつたから早速何らかの手を打つ事としたい。

〇認定期間の短縮をはかれないものか。

×福岡に九州ブロツクを作つてそこで認定するように運動する。



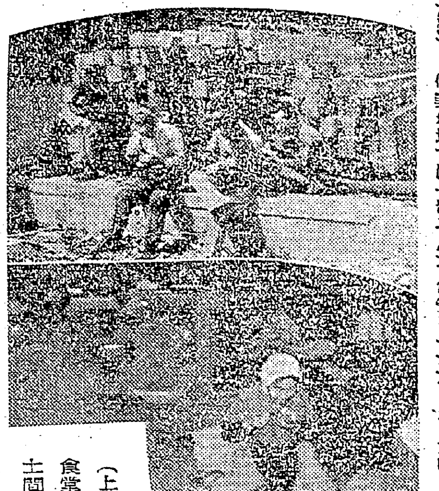
下足札の様な門鑑は御免だ

何が男ぶりにさわるゝ云つて、あの下足札のような門鑑程味気ないものはなかろう。手垢で汚れて真つ黒になつた札をそれでも門を出入りする毎に守衛に示さなければ一歩も通行罷りならぬとはまるで徳川時代の関所も同様、何処の工場に行つてもこんな旧弊なやり方を取つて居るところはない、労働者の人格を傷げる事甚だしいとあつて、三川支部では「門鑑廃止の件」を提案事項のイの一番にとり上げた。三川だけでなく各支部共これには全く異存のないところだろう。

これで人間扱い？

製作所の食事風景

製作支部の労使協議会提案事項の中に「現場食事台及び椅子設置の件」と云うのがある。昼食時に現場を廻つて見ると、テーブルの上で弁当を食べて居るのは事務系統だけで 作業現場では一切そんな設備はない。バイス台の引出しを食卓代りに使つて居るのはまだましな方で、鋳物工場などでは砂の上に土下座して食つて居るところもある。労働者が人間並な待遇を受けて居ない何よりの証拠と見るのはヒガ目だろうか？人間喰気の次は色気だがこれじや色気もへつたくれもないしまつだ



（上）露天食堂（下）土間食堂

炭塵まみれの姿に

涙がこぼれた

炭婦協の坑内見學（四山）

〃坑内と云うところは一体どんな所だろう、そこで主人はどんな仕事をしているのだろう〃〃危い作業だとは聞いているが、保安施設はどうなつているのだろう〃こう云つた事柄を直接自分の目でたしかめるため四山社宅炭婦協では組合を通じ坑内を見学させてくれるよう会社に交渉した結果諒解を得たので廿二日第一陣として大島五分会の十八名が西村労働部員、吉岡、小林、有村、田中、永武安全委員の案内で坑内に下つた。西二番坑道三昇右一号の採炭切羽、同三卸の掘進現場を主に午前十時から約二時間にわたつてつぶさに見学、汗にまみれ足を棒のようにして昇坑して来たところを待ちかまえて早速感想を聞いてみた。

△…想像していたより道中（本線坑道）はきれいでキチンとしていましたが、第一線まで行くと狭いところに機械類がゴチヤ／＼していて、よほど気を張つていないと怪我をすると思いました。

△…特に採炭は真つ黒に汚れてシヨベルを使う姿など見ていて涙がこぼれそうでした。

△…こげんか苦労して稼ぐとならもちつと亭主は大事にせにやいかんばいと話合つたことですたい。

△…いくら暑くても裸で作業するのは危険です、ぜひ作業服は着てもらうごと主人に頼むつもりです

△…三番上りにや子どもと共に外に出てでも亭主にゆつくり休んでもらわにやなりまつせん。あれしきて、これしてと雑用をたのむようなこともせんつもりです。

△…昇坑して来たとき、外の空気が何ともいえんほどうまかつた。それだけ坑内の空気はにごつとうとでしようたいね。

初の外來地域分會

四山支部で結成（福岡外來）

四山支部で初の外来地域分会が結成された。諏訪川以南、三川船渠早米来、三里を中心とする「福岡県外来地域分会」がそれで、構成員六十数名、二十八日午前十時から早米来の勝光寺で結成大会を挙行、議長に四山支部副議長野田光正氏を推し経過報告、規約審議ののち役員選挙を行つた結果左のように決定、昼過ぎ散会したが、同支部としては引続き熊本県外来（荒尾市）の地域分会結成に取りかかることになつている。

分会長　藤本二四
副分会長　野田光正
会計　松井二
監事　阪上
〃　上村

ロックアウトに

保安要員引揚は合法

沼田教授との問答

中央労働学界の権威であり、進歩的学者である沼田稲次郎（東京都立大学教授）氏は三月二十五日より三池に来山、緑ケ丘社宅を振出しに、各支部、社宅で四月二日まで講演並に座談会を続行するが次の質疑応答は去る二十八日労政事務局で開催された座談会の一部である。

質疑応答

問＝会社の財産管理に任ずる守衛は保安要員たり得るか

答＝保安要員は鉱山保安法の立場から起るのであつて、会社の財産を守つてやると云うのではないから守衛はいらない

問＝賃金カットを排して、実力で一〇〇％獲得したら法的にはどう云う事になるか

答＝結構．つまり慣行と云う事になる、

ロック・アウトに対して

問＝保安要員の総引揚げを行う事は違法か

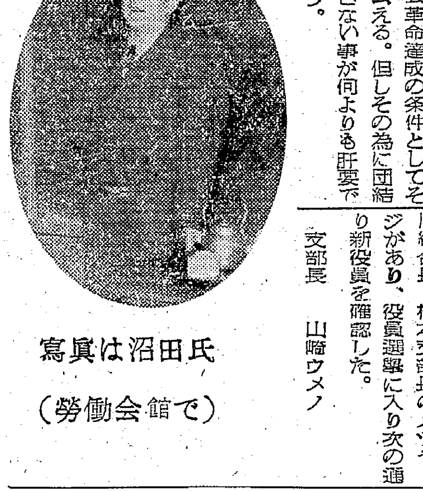
答＝違法ではない。但し保安法による保安責任者として義務づけられて居る会社側か保安維持のため第三者を入れる事は止むを得ないだらうし、それを実力で阻止する事は出来ない。

問＝警官が不当に弾圧しようとする場合これを排除する事は正当防衛と見なされるか

答＝不法行為に対しては当然正当防衛が成立つが、実際問題として法廷で勝つためには余程しつかりした証拠が必要である。

問＝滝川教授は悪法も法なりと云つたが 階級闘争の面からすれば実力でこれを排除する決意を必要とするのではないか

答＝社会革命達成の条件としてそれは云える。但しその為に団結を崩さない事が何よりも肝要であろう。



寫眞は沼田氏（勞働会館で）

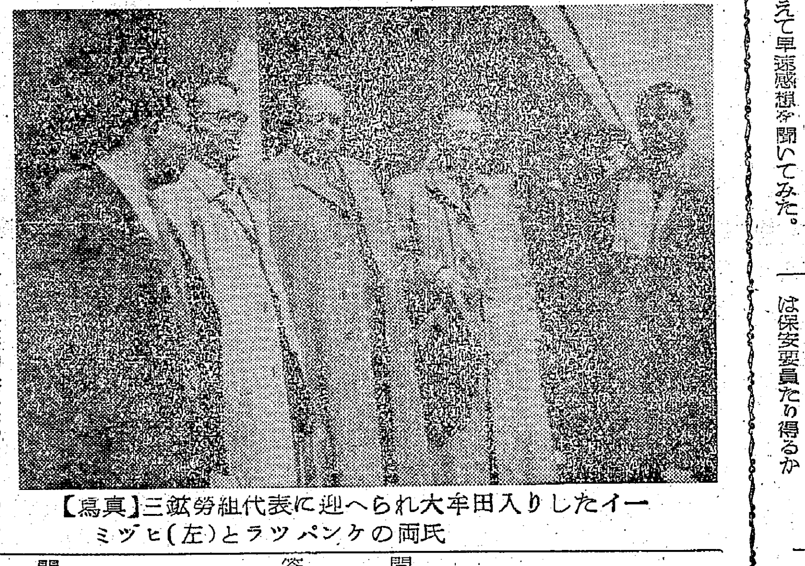
ストのない理由？

團結が強く經營者が解つて居るから

國際鑛夫連盟代表大牟田で語る

國際鉱夫連盟代表として廿日正午西鉄電車で来牟した西独鉱山労働組合長バインリツヒ・イーミツヒ（六二）オランダ鉱山労働組合長ウィリアム・ラツペンゲ（六三）両氏は駅頭で宮川組合長始め三鉱労組の盛んな歓迎をうけたのち労働会館での懇談会に臨みイーミツヒ氏から旨挨拶があつたのち午後三時まで懇談、当日は社宅その他福利厚生施設を視察後、午後六時から港クラブでの労使双方を交える懇談会に出席「ドイツでは何故ストライキがないのか」との質問に対し、いとも無雑作に「経営者が解つて居るからであり、同時に労働者の団結が強いからだ」と注目すべき発言をなし、廿一日は午前六時三川鉱に赴き繰込場で挨拶を行つたのち午前七時坑内に下り上層第五卸カツペ採炭切羽その他約三時間に亘つて視察、午後の電車で福岡に向つた。労働会館における懇談会のうち主な質疑応答左の通り（答える人イーミツヒ氏）

我々は日本に来てあちこちの炭鉱を廻り労働条件、福利厚生施設などを視察した。印象はどうかと云うと常盤の場合施設はヨーロツパに比べて些して見劣りしないが、労働条件は非常に劣つて居ると云わざるを得ない。我々が来た目的は三百万人を擁する国際坑夫連盟の代表として皆様方日本の炭鉱労働者の生活水準引上げに何らかの御役に立ちたい為である。組合は組合員が自らの生活と仕事を守るための武器であり、これを利用する事によつてのみ労働者の生活を高める事が出来る。我々は皆様方が組合の力を強めひたむきに生活を守り且つ高める闘いを進められるよう祈ると共に、国際的立場から全幅的な協力を致したい。炭鉱労働者は単に作業が困難だと云うだけでなく常に危険にさらされて居るのであつて見れば最高の賃金を取る権利があると信ずる。



【寫眞】三鉱労組代表に迎へられ大牟田入りしたイーミツヒ（左）とラツパンケの両氏

所長に労働代表

主な質疑應答の内容

問＝ドイツにおける炭鉱労働者と他産業労働者の賃金の比率は？

答＝炭鉱労働者が最低で一日平均十八マルク（一マルクは約八十五円）金属労働者が十七マルクその他の工場労働者が十五マルクと云つたところだが、例外として文撰工二〇マルクなどと云つた高いのがある。これは特に組織が行届いて且つ強いからである。

問＝一ケ月どの位あつたら普通の生活が営めるか？

答＝大体五百マルク（四万二千五百円）程度。

問＝ストをやらないで済むと云うのは共同決定法のたまものだと云われて居るがその実態はどうか？

答＝各企業体に労働協議会と云うのがあり十一人の委員で構成されて居るが、そのうち一人は労使何れでもない中立（たとえば市長）五人は会社側 残り五人が労働者側だが、そのうち二人は他鉱山の労働者であとの三人がそのヤマの代表だが、必ずしも労働者である必要はなく弁護士でも学者でも組合から委任すれば資格が認められる。ドイツでは従業員四万人までの企業体には所長が三人居るが、一人は技術、一人は経営（営業）一人は労働者から選ばれ労働部門を担当するのでトラブルは全く起らない。組合には直属の学校があり組合から選ばれて何かのポストにつく場合は必ずこの労働大学とでも云うべきアカデミーに入らなければならない。

問＝企業別に協議会があるとすればその間に労働条件の格差が生じないか？

答＝石炭はすべて配炭公団とでも云うべき一つのルートを通じて買い取られ、経営がプールされるのでそう云う事は起らない。また協議会は施設その他の問題のみを扱い、賃上げは全国統一して別個にやつて居る。

問＝社会補償費は国家予算の何％を占めて居るか？

答＝約五〇％である。

問＝坑外労働者は家族五人で手取り七、八千円程度しか貰つて居ないが、これについてどう思うか。

答＝ドイツでは坑外夫の賃金十四マルク（千百九十円）以下では雇う事が出来ない。日本では炭鉱の株式配当は二割五分から三割にも達して居るそうだが、それで居てそんな低賃金を押しつけると云うのは諒解に苦しむ。ドイツでは炭鉱株は無配でありオランダでも戦後〇・九％以内に押えて居る。

宮浦短歌会抄

「みさき」短歌会三月例会は五日午後五時より山本和夫氏を招き鉱員クラブにて行はれた、当日の出席者十数名をかぞえ久しぶりの盛会であつた。なお、四月の例会は中旬延命公園にて観桜歌会を予定している、

天　木村守
炭車逸走させてわく折りレール曲げ探炭工の応援うけし過去あり

地　永野草平
転職をしてきし人か鉱山の湯の炭塵にごりにしばしためらふ

人　前田鉄則
ペンダコに胸をあてる坑勤務より退けても吾れに解放感なし

佳作　加藤香月
（原炭搬出拒否スト）
石炭を満載したる炭函が電車線より切羽にならぶ

佳作　坂口南風
石炭搬出拒否と大書の看板が雨に流れて破れてありぬ

〃　吉田政則
劣等感ぬけきれぬ夜はダンスに行き焼酎二合飲みて帰れり

〃　中島一浪
闘争の期間にあれば十時迄炭労ニユース待つ老いし父

〃　永野草平
庭先に挿したるバラは留闘の解決つきし頃に接るか

〃　田代年政
人事にて足指しかれし君のことしばし休みの話題となれり

〃　河原畑幸市
夜の楽一人の部屋に還のけば季節がもたらす四十の感傷

〃　阿久根勝美
飯を炊くかまどの煙室に満ち母留守にして今日の暮れゆく

〃　野田二郎
支部長も共に手を組み団結の力うたえる今朝の坑口

〃　上田鉄男
宿直の冷えたる飯をひとり食ふようやく沸きし茶を入替えて

〃　上田ウイ
再発の病に倒れし友の顔笑みを交せど力なく見ゆ

前進する炭婦協

各支部で大會開く

妨害と圧迫の中から誕生した三池炭婦協も四月末日、第二回の総会を開き、定期改選を行う。これに合して各分会支部でも総会が開かれ、総会が開催されている支部では先ず、三川支部を皮切りに四山が三月中に終了した。

三川支部は三月二十八日午前十時より三川講堂で代議員四百名が参集して開催された。先づ議長団には戸ロシヅ子、東口ヨシエ、松尾千代惠さんが、推薦され、経過報告後、五島三池炭婦協会長 酒井三川支部長のメツセージがあり、役員改選に入つて先づ支部長のみを、この大会で選考して 副支部長以下は役員会で選出することを決定、推薦制度によつて候補者を出し、選考の結果前支部長の橋本静子さんが再任された。大会終了後は「女の一生」の映画を観覧して解散した。

四山支部では三十日午前九時より県境の新世界館で開催された。先ず藤本ユキ江さんの司会で議長団に山崎ウメノ、南場キソノ、村田チヨ子さんが推薦され、議事の進行に当り、秋吉米子さんがこれまでの組合とともに闘つて来た経過を拍手の中に発表、つゞいて宮川組合長、松本支部長のメツセージがあり、役員選挙に入り次の通り新役員を確認した。

支部長　山崎ウメノ
副〃　小浜久美子
〃　南場キソノ
〃　花城チヨ子
〃　秋吉米子
会計　中田初子
監事　小佐井スミ子
松本
藤本ユキ江
前川サダメ

同両支部の大会で注目を集めたのは規約改正で賞罰の項を設けたことである【写眞】四山炭婦協大会

保安確保て應えよう

靈位二百八十柱

三池炭鑛殉職者の追悼法要

三池炭鉱殉職者の合同追悼法要が廿三日午前十時から本社体育館でしめやかなうちにも、厳粛に執り行われた。一周忌二十一、三周忌四十二、七周忌七十一、十三周忌八十五、十七周忌三十七、廿五周忌二十四、計二百八十柱。炭鉱の険しい労働環境をこの数字が何よりも雄弁に語つている。然し保安施設なり態勢の整備改善に伴い、年と共に災害件数が減少一途をたどつていることは心強い限りで、尊い犠牲者に対する何よりのはなむけでもあろう。即ち終戦後の統計によると昭和二十二年の死者五十八名を最高に、廿五年廿一名、廿六年十九名、廿七年十一名、廿八年十二名と、逐年下向線をたどり、今年に入つてからは死者二名、重傷三名を出しているが何としてでも、これ以上の犠牲者を出さないよう各鉱所共保安関係の全機能をあげて事故の予防につとめている。因みに保安委員会が今一番力コブを入れているのは保安施設の完備と共に保安法規の厳守という事で、従前慣行として見逃されていたような事もビシ／＼摘発、また重要変災（死亡）に限り検討の対象としてとり上げていたのを最近では、全治二週間以上の負傷は全部精細な資料を作つて原因の究明なり、対策の検討を行うなど真剣な努力が続けられ、切羽における変災防止に大きな役割を果している。

殉職者追悼法要

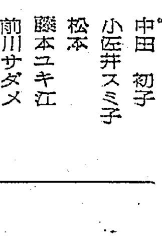
万田で觀櫻大會

色とりどりの行事豫定

観桜のシーズンとなり、あちらでもこちらでも盛大な行事が催されている。

肥後桜二十景の選に入つた万田公園の桜も四日より十一日頃が一番の見頃で、この期間に万田地域分会連合会及西日本新聞社の共催で万田公園観桜会がひらかれる。この期間は、夜桜も亦一興と外燈や商店街のアーチ及ボンボリがとぼされ、バスも臨時運転され十二時まで運行される。九日は映画、十一日は万田地域分会連合会の山神祭を行い子供みこしも三体出る。式典は十時よりはじまり、午後一時より三つの歌大会や、生花、俳句、川柳、短歌会大ならびに、各世話方別の少年野球が万田球場で開催される。

なお、この観桜大会をより以上に意義あらしめ、豪華にするために打上花火があげられ幕をとぢる。



歌曲とバレエの魅力

アンデルセン物語

サミユエル・ゴールドウインが四百万ドルの製作費を注ぎこんだと云われるバレー映画の豪華版、もちろん童話作家アンデルセンの伝記映画であることはいうまでもないが、靴屋から作家へと出世するアンデルセンの若き日のエピソードを音楽劇に脚色して有名なアンデルセンの童話「王様と新しい服」「みにくいアヒルの子」「親ゆび姫」「人魚姫」などをバレーで展開するもので むしろ見せ場の「人魚姫」を中心としたバレー映画というべきものである。ことにパリの有名な若い振付師ロオラン・プチの格調正しい高級な振付と美貌のバレリーナ、ジヤン・メエルの素晴らしい踊りで十七分間にわたつて展開する「人魚姫」のシーンは古典的な組立とフレツシユな踊りが、味わい深くキヤメラにとらえられている。

このバレー・シーンを見るだけでも楽しい限りだが、それに加えてアンデルセンに扮するダニー・ケイの軽妙な歌がアレンジされているので、一層に楽しい映画となつている、色彩もケバケバしさを避けてコクのあるしつとりとした味をもつているのでバレーの意図とよくマツチしており、一八〇五年頃のデンマークの感じがこの色彩によつて巧みに再現されている。

（7日よりセントラル）

人間尊重の映画

「山椒太夫」

千年も昔、平安朝の末期の物語。山しよう太夫はその奴隷をつかいぼろもうけをしている豪族であるが、それもまたその時代のつくつた一人の極悪非道な人間なのだ。安寿と厨子王もそういう中に生活させられることによつて、次第に変つてゆくが、貧しさ、苦しさの中にも、心のうちには人間としてのヒユーマニズムを強くもつていた。今までの映画だつたらその運命を神仏にまかせることで終つていたが、「山しよう太夫」はその心のうちにひそんだヒユーマニズムの勇気と信念をもつて人間にたちかえる様を描いている。これが特長であり、この映画のよさともいえる。人間にたちかえることのできた奴婢たちの喜びさわぐ姿にぐんぐんひきつけられ、観る者の心をとらえる。